

# たが

2016年8月(第150号)

こんにちは   
議会です!!

(滋賀県多賀町)

大滝小学校 カヌー体験学習



夏だ〜!



多賀小学校 水泳授業

- 補正予算を審議 ..... 2
- 委員会審議 ..... 6
- 6月定例議会 ..... 4
- 町政を問う(一般質問) ..... 9
- 町長の行政報告 ..... 5
- たが いいところ再発見!! ..... 16

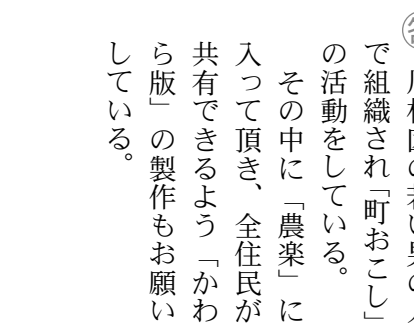


予算特別委員会

6/14

補正予算を審議・可決しました

一般会計補正予算(第2号)2974万円を追加し、総額44億2614万円を審議・可決した。28年度予算のうち、27年3月補正予算の地方創生加速化交付金で4事業が予算化されたため、28年度予算を減額した。



問 大君ヶ畑と霜ヶ原の消防ポンプの違いは。  
答 大君ヶ畑は、口径40ミリで婦人消防隊が使用する小型ポンプ。霜ヶ原は、通常の積載ポンプである。

問 年金生活者等支援臨時福祉給付金の案内と対象者は。  
答 対象者は、障害年金、遺族年金受給者が対象で、対象者には9月以降に案内する予定。

問 大滝活性化事業で、「川相男組」の活動内容。  
答 川相区の若い男の人で組織され「町おこし」の活動をしている。その中に「農楽」に入っており、全住民が共有できるように「かわら版」の製作もお願いしている。

問 多賀中学校の体育館耐震工事は、国の予算措置で不採択になった。全額町の借金で行う事となったが、それほど深刻か。  
答 拠点避難施設であり、熊本地震で天井の照明器具の落下などがあった。今回の工事は、固定式LED照明への取替え、窓ガラスの飛散防止フィルム貼工事である。



地方創生は加速化から創生推進交付金に追加議案で補正予算、2550万円追加。事業内容は、森林現況調査、木材供給実現可能性調査、林業技能者育成、森林団地化等支援である。補助金は、大滝山林組合、びわこ東部森林組合に補助する。

補正予算追加を審議・可決しました

新規開業、地域の活性化を予算化  
定住の促進は？ 人口流出をとめられるか？

補正予算5524万円を審議



高取山バンガロー改修 180万円



災害地への職員派遣 (熊本地震) 179万円



がんばる商店 応援 (新規開業2件分) 600万円



消防機材 (大君ヶ畑・霜ヶ原) 215万円



臨時福祉給付金 555万円



6月定例議会

6/7  
6/27



補正予算を可決・承認

区分	(万円)	おもな内容
28年度一般会計の補正予算	5524	がんばる商店応援・消防ポンプ・中学体育館
27年度一般会計の補正予算	614	ため池緊急減災補助金など
特別会計	27年度国民健康保険	67 保険給付費の減額
	27年度芹谷栗栖地域振興事業	530 水谷むらづくり委託料など
	27年度下水道事業	277 流域下水道維持管理負担金
	28年度国民健康保険	70 システム改修委託料
	28年度上水道事業	1300 水道管布設に伴う舗装復旧

条例が改正  
されました

税条例  
名称の変更、語句の変更・追加。  
特別職の職員・教育長の給与等に関する条例の削減措置を2年延長。  
職員の勤務時間、休日休暇に関する条例  
「義務教育学校の前期課程または特別支援学校の小学部」の追記。  
非常勤職員の公務災害補償等に関する条例  
「0.86を0.88」%に調整率が変更。  
消防団員等公務災害補償条例  
利率の改正。  
固定資産税の不均一課税に関する条例  
適用期限を2年延長。  
福祉医療費助成条例  
乳幼児の医療費助成制度の対象が拡大。

印鑑証明を  
コンビニ取得  
可能に

マイナンバーカードを有する者は、28年7月から印鑑証明をコンビニ取得できる。  
児童遊園設置条例を廃止する条例  
胡宮児童公園を廃止。

町道路線の変更

宮前線の県道付け替えによる位置の変更。

教育委員に  
任命されました

森 清美 氏  
(川相)

請負契約を  
締結しました

絵馬通り(第2工区)道路改良工事

請負者  
有豊和建設  
契約金額  
8856万円

工期  
29年1月31日まで  
工事内容  
・ブロック舗装工  
・側溝工  
・消雪設備工



(単位:万円)

平成27年度一般・特別会計繰越明許費			
種類	事業名	総額	翌年度繰越金
総務費	公共施設等総合管理計画策定事業	788	788
総務費	地方創生加速化交付金事業	5622	5622
総務費	情報セキュリティ強化対策事業	3345	3345
民生費	臨時福祉給付金事業	3497	3497
土木費	地方道路交付金事業	1億9484	9222
土木費	道路改良事業(単独)	4036	1011
土木費	芹谷ダム周辺地域整備事業	8312	5082
教育費	文化財調査受託事業	720	625
特別会計	芹谷栗栖地域振興事業	2億9986	4872
	水道事業	7516	7516

臨時議会

4/7

正副議長、各委員と監査委員を選任しました

- 議長 大橋 富造
- 副議長 菅森 照雄
- 総務常任委員長 川岸 真喜
- 産業建設常任委員長 川添 武史
- 議会広報常任委員長 竹内 薫
- 議会運営委員長 富永 勉
- 監査委員 北川 久二

副町長に  
再任されました

小菅 俊二氏

補正予算を審議・可決しました

老朽化による  
プール上屋の改修

おもな予算項目	金額(万円)
B & G プール上屋修繕ほか	1186
文化財調査(尼子地先)	248
あけぼのパークエレベーター保守点検委託	205



町長の行政報告

6/7

産業環境課所管

- クマの実態調査は町内18カ所にセンサーカメラを設置し、大君ヶ畑地区で3回撮影され、注意喚起をおこなった。
- 地方加速化交付金は、「光とアート」で発信するブランドディング事業」として彦根市・多賀町の広域連携事業として展開。

福祉保健課所管

- 年金生活者等支援臨時福祉給付金は、4月から7月まで受付け。28年中に65歳となる方を対象に一人3万円を支給。

企画課所管

- 「第5次多賀町総合計画後期5カ年計画」および「多賀町「まち・ひと・しごと」創生総合戦略」の概要版を3月に配布。今後、実施状況を外部委員で検証する。
- 「若者定住支援事業」は4年間で130件、2107万円の助成金を交付した。

生涯学習課所管

- 30年度竣工予定の新中央公民館が、身近で誰からも愛される館になるよう取り組む。

地域整備課所管

- 橋梁の長寿命化事業は、仏ヶ後橋の工事着手、多賀区の不動橋、土田北出町線の1橋の設計業務を予定。
- 上水道事業は、一円集落老朽管更新事業着手。
- 大滝地域の活性化策は、具体的に実現性・実効性の高い計画にする。

教育委員会所管

- 学校教育は、「ICT機器の有効活用」「学校司書配置による図書充実」「臨時講師・教育支援員の配置」「英語指導助手の配置」「中学生土曜講座」を引続き実施。

中心市街地活性化は、

- 絵馬どおりの道路整備を昨年度から着手。
- 「多賀S.A.S.スマートインターチェンジ整備計画」は、28年度中に実施計画書を策定。
- 中央公民館建設事業は、1億5493万円基金に積立て、今年度は実施設計の取りまとめに入る。

中央公民館室内パース



誰からも愛される公民館に



# 子育て教育熱心のまちへ 設備・環境の充実は？



## 教育施設を 視察しました

### 保育園

問 たきのみや保育園  
広域入所は、  
園児数の23%。

問 環境面の問題は、  
四季の美しさはある  
が、獣害被害もある。

問 ささゆり保育園  
保育士の勤務は、  
2歳児6人に対して、  
保育士1人である。  
臨時保育士も対応。

### 幼稚園

問 大滝幼稚園  
問題点は、  
少人数でありコミュ  
ニケーション能力の向  
上が課題。人間関係が  
固定化しやすい。

問 多賀幼稚園  
園児の様子は、  
新興住宅地からの入  
園が増加。早期教育に  
関心が高く、習い事に  
通う。  
食の好き嫌いが多く、  
食育に努めている。

### 小学校

問 多賀小学校  
読書活動の内容は、  
卒業までに読みたい  
多賀小60選を設け、読  
書を習慣づけている。

問 大滝小学校  
特色ある教育は、  
あいさつや掃除に力  
を入れている。田植え  
稲刈りなどの農業体験、  
いわな給食を実施して  
いる。

## 【園児・児童・生徒数】

たきのみや保育園	26人
ささゆり保育園	162人
大滝幼稚園	6人
多賀幼稚園	38人
大滝小学校	66人
多賀小学校	332人
多賀中学校	228人

### 中学校

問 多賀中学校  
体育館の照明工事は、  
工期は7月から9月  
の予定。その間の部活  
動は、他の町施設の体  
育館を利用する。

### 生涯学習

問 B&G海洋センター  
上屋工事は、  
シートの耐用年数は  
10年とされている。  
B&G財団から60  
0万円の補助を受けた。  
(工事は5月中に完了)

# 産業建設常任委員会

# 安心と安全の まちづくりを



## 28年度 主な事業

道路関係事業		
事業名	地先	内容
道路改良	多賀	絵馬通り改修
	敏満寺	敏満寺高宮線
	月之木	月之木グリーンヒル線
	土田	東出地蔵芹川線
都市計画	多賀	絵馬通り空間整備事業
橋梁	仏ヶ後	仏ヶ後橋
	多賀	不動橋
	土田	1007号橋
大滝活性化	川相	組織編成
河内活性化	宮前	活性化事業
ハザードマップ	全域	総合ハザードマップ作成
地籍調査	水谷、河内	一筆地調査
芹谷振興事業		
事業名	地先	内容
町道整備	栗栖	町道新設
地域おこし協力隊	水谷	定住化支援
上下水道事業		
事業名	地先	内容
老朽管布設替	川相	川相橋添架
	一円	区内全域
	久徳	細田団地
	多賀	中学校

### 地域整備課所管調査

道路、河川、地域  
振興事業関係の繰越  
を含めて29件。  
芹谷栗栖振興事業  
9件、県事業23件、  
上下水道事業31件

### 町事業

問 毎年、区長会で各種  
の要望を受けているが  
着工数は、  
答 多種、多様な要望が  
でてくるが、予算の関  
係上、全てはできない。  
緊急性も含めて工事  
場所を決定し、進めて  
いる。

### 絵馬通りの消雪対策 と水利権は。

問 今まで同様、完全な  
消雪はできないので、  
地域の協力をお願いし  
たい。  
水利権は、芹川ダム  
事務所と協議したが、  
発生しない。

### 月之木グリーンヒル 線、施工延長が短い ので早期に完成を。

問 月之木グリーンヒル  
線、施工延長が短い  
ので早期に完成を。  
答 全額、町費である。  
予算がつけば、早期  
に完工したい。

### 橋梁長寿命化工事で 現場技術員の費用が予 算化されているが内容 は。

問 橋梁長寿命化工事で  
現場技術員の費用が予  
算化されているが内容  
は。  
答 特殊工事であり、職  
員では管理できない。  
見積りを取り、業務  
をお願いしている。

### 上下水道事業

問 新水源は何処を予定  
しているのか。  
答 昨年、猿木地区で試  
掘をしたが、水源には  
至らなかった。  
新たに、土田地区で  
予定している。

問 水道老朽管の布設替  
え工事後の仮舗装が悪  
い。  
答 工事中の転圧も含め  
て管理していく、工事  
後の見回り、またオー  
バレイ(仮舗装)も検  
討する。



月之木グリーンヒル線



質問事項	ページ
富永 勉 ..... 10 ◎通学路の安全対策は	10
山口久男 ..... 10 ◎認定こども園は ◎子育て支援の拡充を ◎高齢者外出支援は	10
菅森照雄 ..... 11 ◎河内風穴に駐車場を	11
尾谷忠之 ..... 11 ◎森林資源の循環システムは	11
川添武史 ..... 12 ◎防災計画は ◎市街地総合活性化は ◎多賀スマートインターの構想は	12
木下茂樹 ..... 12 ◎集落へのAED貸与は ◎災害時の近隣市町への支援要請は ◎ドクターヘリ離着陸場の増設を ◎扶養世帯への自動車税の軽減は	12
川岸真喜 ..... 13 ◎小規模多機能施設の進捗は ◎町施設の指定管理の現状は ◎小中一貫教育の可能性は	13
松居 亘 ..... 13 ◎人口減少抑制への施策は ◎スマートインター準備組織と今後は ◎ふるさと納税の実績と今後は	13
北川久二 ..... 14 ◎災害に強い町づくりを ◎災害時のライフラインは ◎土砂災害対策は ◎ドクターヘリの活用を	14
森 令三 ..... 14 ◎通学路の安全性は ◎愛のリタクシー利用困難者への支援を	14

( 印は、掲載しておりません。)

# 6月定例議会

# 町政を問う

## 10人が一般質問

一般質問って？

議員の日常生活と調査・研究・住民の声や自身の考え方をともに、町長や教育長などの方針を問うものです。

# みなさまに「伝わる広報」を

## 広報常任委員会

テーマ

### 住民に読まれ

### 議会活動が伝わる



7月13日～14日、全国町村議会広報研修会と神奈川県松田町議会広報視察研修に、広報委員全員で参加した。

広報クリニックでは、本町の議会広報誌を高く評価いただき、他の広報誌を見ることで、本町の広報誌の良い部分や改善点も確認できました。

松田町議会広報視察研修においては、広報広聴活動への取り組み姿勢など、多くの参考事例をお聞きし、特に、広聴活動の大切さを学びました。



# 知事が芹谷栗栖地区を訪問

## ダム対策特別委員会

### 住民と座談会 5/9

正副議長・委員長が出席



県が平成21年に中止を決めた県営芹谷ダムの予定地で、23年度から進めていた道路整備などの地域振興事業が5月中旬に完了。

県は総事業費約50億円をかけて、道路や河川の整備、土石流対策、家屋の改修補助、集会所整備など「早期事業」として優先的に進めた。

三日月知事は、県道多賀醒ヶ井線の拡幅など一部工事を、中長期事業として引続き行い、今後のむらづくりに向けて責任を果たしたいと話された。

地域振興に力を





# 通学路の安全対策は 県へ要望

富永 勉



狭い通学路(守野地先)

**問** 県道佐目敏満寺線の守野地先通学路は、歩道もなく幅員も狭く危険である。対策はどのように考えているか。

**答** 26年度より多賀町通学路交通安全プログラムを策定し、毎年通学路の危険箇所について、関係機関と通学路の点検を実施している。

この区間は、歩道もなく路側帯も狭い状況であり対策が必要と認識している。

対策としては、片側水路を蓋掛けするなど、歩行空間を確保し、グリーンベルト等により視認性を上げる。

事業主体は、県であることから湖東土木事務所へ、町も強く要望を重ね、早期着工に向けて努力したい。

## 質問1

# 認定こども園は 30年4月をめどに開園

山口 久男



**問** 過去3保育所閉園による過疎化・少子化・定住化への影響分析は、大滝幼稚園の閉園は過疎化・少子化・定住化対策の阻害要因にならないか。幼稚園児への影響は、開始時期予定は、園児の確保の方策は、幼保連携認定こども園について、保護者への説明、保育の質的問題はどうか。

園児数の減少で教育確保が困難となり、地域等の集団の中で遊びや体験の機会が減少している。

30年4月開園をめざす。定期的なふれあい幼稚園を開催し、未就園の保護者に声掛けし、参加してもらい幼稚園の活動紹介や子育ての講演、関心を高める活動をしている。

職員が幼稚園教諭、保育士資格両方を持ち、問題ない。認定こども園の詳しい冊子を配布している。設置は、大滝地域の特性を生かした保育を行い、地域の定住化につなげる。

保護者に対し丁寧の説明を行い、幅広くご意見をいただく。

認定こども園は、子育て対策、教育の充実の優先度から判断する。町独自の第2子からの保育料の無料化は慎重に考えたい。



たきのみや保育園

## 質問2

# 子育て支援の 拡充を

**問** 高校生通学支援の早期実現を、高校卒業までの医療費無料化を、幼保保育料の第2子から無料化を、無料化を実施した場合の予算額は、

**答** 町の交通体系を整備する中で検討する。

副町長

子育て対策、教育の充実の優先度から判断する。町独自の第2子からの保育料の無料化は慎重に考えたい。

18歳までの医療費無料化で530万円。第2子からの保育料無料化で約750万円の費用がかかる。



河内風穴周辺

## 質問1

# 河内風穴に駐車場を 観光振興には重要

菅森 照雄



**問** 河内風穴は、観光客の車が渋滞する。駐車場整備の取組みは、

地域整備課長

**答** 河内集落では、風穴の管理と運営形態を変更され、イベントを自主的に開催し、観光に改めて力を入れられている。

多くの観光客を迎えるためには、道路と駐車場対策が観光地として重要な課題である。

多賀町バイパスの道路改良工事でも観光振興に寄与する。

お盆の観光客集中による渋滞を緩和するため、道路とあわせて駐車場対策も今後解決していかねければならない。

県には渋滞対策として待避所の設置を強く申し入れしている。

町として、駐車場の必要性があると認識している。

## 質問1

# 森林資源の循環システムは 森林を統括する新組織が必要

尾谷 忠之



**問** 林業経営新組織とは何か。また、森林の境界明確化の見解は、

町の森林整備計画と県の琵琶湖森林づくりとの整合性は、

町の森林資源循環システム構築の状況と今後の方向性は、

多賀町バイオマスタウン構想の取り組みの成果検証、課題は、

麒麟ビール琵琶湖水源の森、楽天の森の詳細および活動状況は、

産業環境課長

**答** 新組織は、造林から加工、販売までを管理する組織である。そのためにも、森林境界の明確化と森林資源の把握が最優先である。

町は、国、県の地域森林計画に基づき、森林整備

園児数の減少で教育確保が困難となり、地域等の集団の中で遊びや体験の機会が減少している。

30年4月開園をめざす。定期的なふれあい幼稚園を開催し、未就園の保護者に声掛けし、参加してもらい幼稚園の活動紹介や子育ての講演、関心を高める活動をしている。

職員が幼稚園教諭、保育士資格両方を持ち、問題ない。認定こども園の詳しい冊子を配布している。設置は、大滝地域の特性を生かした保育を行い、地域の定住化につなげる。

保護者に対し丁寧の説明を行い、幅広くご意見をいただく。

認定こども園は、子育て対策、教育の充実の優先度から判断する。町独自の第2子からの保育料の無料化は慎重に考えたい。

林業循環型システム



県の琵琶湖森林づくりパートナー協定に基づき、琵琶湖水源の森は、麒麟ビール(株)と大滝山林組合。

楽天の森は、楽天(株)と彦根犬上営林組合との間で協定を締結されている。企業が資金を提供し、植栽、雪起こし、下刈り、間伐などの森林整備に貢献している。

琵琶湖水源の森は、10年の期限が過ぎたが、さらに5年間延長された。





質問1

# 防災計画は

—町長—

## 耐震化と備蓄に努める

川添 武史

も25件となっている。自主防災組織は31団体あり、災害備蓄食品、機材なども分散備蓄している。



総合的な活性化を

質問2

### 市街地総合活性化は

問 都市計画再生整備計画での絵馬通り活性化工事の進捗、駅前の駐車場開発、スマートインター関係など、総合的な計画が必要だと考えるが見解は。

質問3

### 多賀スマートインターの構想は

問 県、ネクスコ中日本との協議は、本町の将来に大きな影響をもたらす。都市計画審議会の早期開催を。

町長

答 都市計画再生整備計画事業の採択を受け、事業化している。道路とまちづくりの助言も受け、引き続き推進していく。

町長

答 実施計画書の策定業務を委託し、県、ネクスコ中日本、町で必要な調査や資料の収集を進めている。周辺整備も含め都市計画審議会に案を示したい。

問 鈴鹿西縁断層帯地震の町内被害想定で、応援協定、自主防災組織、備蓄物など、防災計画は。

町長

答 拠点避難所9カ所（中央公民館を除く）の耐震化は終え、応援協定



質問1

# 小規模多機能施設の進捗は

—福祉保健課長—

## 住民への周知、体制整備に努める

川岸 真喜



施設も敷地も活かして

問 敏満寺区内に来年年度小規模多機能型介護施設が完成し、事業が始まる。住民の期待も大きく、事業の成功が期待される。

- ① 建物の概要は。
- ② 県補助金の交付決定は。
- ③ 利用率確保への町の対応は。
- ④ 近隣町と建設計画のすり合わせなど、広域化は。

福祉保健課長

答 清涼ファミリーステーションの施設内には、デイサービスと事務所。グラウンドに、新たに宿泊施設を整備。補助金申請に向けて作業を進めている。

介護支援専門員と協力しながら、住民に周知をし、体制整備に努める。近隣町との協議はないが、有効利用に努める。

質問2

### 町施設の指定管理の現状は

産業環境課長

答 高取山ふれあい公園は大滝山林組合に管理を委託している。宿泊施設の増設などにより委託料は増加している。やまのこ事業の利用拡大に、町としても努める。フィットネス&カルチャーセンターは、赤字経営だが、利用者数は伸びている。町も広報活動に努める。

質問3

### 小中一貫教育の可能性は

教育長

答 英語だけでなく理科において、小中連携が図れないか、検討したい。

質問1

# 集落へのAED貸与は

—総務課長—

## 補助金の活用を

木下 茂樹

問 救急車要請で、犬上分署から時間で10分以上、距離7キロメートル以上の、集落へのAED設備の貸与は。(AED II救命具)

総務課長

答 貸与の予定はない。40万円超と高額なため、総務課と企画課所管の補助制度を利用し、購入やリースでの設置を検討願いたい。

質問2

### 災害時の近隣市町への支援要請は

総務課長

答 災害発生時は、県・他市町など相互応援協定の締結をし、その協定に基き、応援要請をする。避難時にそなえ、林道・農道の維持管理に努めている。

質問3

### ドクターヘリ離着陸場の増設を

問 町内の離着陸場は、防災ヘリ3カ所、ドクターヘリ8カ所であるが、増設の計画は。

総務課長

答 防災ヘリは町の地域防災計画で、選定・追加指定等の整備を推進している。

ドクターヘリ離着陸場は不十分と認識している。提案の佐目運動場または清流の里駐車場、菅原運動場、大君ヶ畑分校跡地、芹谷小学校跡地が、設置基準に適合するか現地調査の依頼をしていく。



命を救うドクターヘリ



質問1

# 人口減少抑制への施策は

—町長—

## 出生率増と多子化へ

松居 亘

問 人口減少への対策と効果は。

町長

答 中学生までの医療費無料化、住宅地の供給促進、お食い初めセット贈呈など、減少の抑制に努めていると認識している。

問 若年女性の流出抑制の取組みは。

町長

答 施策の拡充、環境整備で若年女性の転入増加と出生率、多子化への誘導施策を目指す。

質問2

### スマートインター準備組織と今後は

企画課長

答 建設促進期成同盟会・地区協議会を立ち上げ、実施計画書の提出に向け推進する。

質問3

### ふるさと納税の実績と今後は

問 27年度実績と用途は。

総務課長

答 総額1169万円、731人。5つの分野の事業費にあてる。

問 町民から記念品の提案をいただき、選択の幅をふやしては。

総務課長

答 数量、時期、品質など問題点もあるが、特産物振興連絡協議会と検討していく。



ふるさと納税のお礼の品





# 皆さまのまわりのご意見 ご要望はありませんか？

議会改革特別委員会では、住民の方々から、少しでも多くのご意見、ご要望をお聞かせいただき、安全で安心して暮せるまちづくりを目指しています。



# 気軽に懇談しませんか？

私たちは、議会活動の充実を図るため、各集落や各団体の皆さまとの懇談会を開催しています。

懇談会は、随時受付をしています。開催日程、場所など、ご相談に応じさせていただきます。

お気軽にご連絡ください。

議会事務局 48-8126  
(有線) 2-2011



## 視聴・傍聴アンケート

本会議の傍聴、テレビ中継の視聴されたみなさまに、アンケートのご協力をお願いしています。



6月定例会でいただいた意見を紹介します

新人議員の発言に気合が入っている、期待感あり。1人30分与えられてるので時間いっぱい使った質問を願う。

傍聴者総数 ... 4人  
回答者 ... 1人  
回答率 ... 25%

## テレビ中継

皆さんの声をお寄せください

庁舎1階ロビーに設置の大型テレビに、本会議の様子を放映しています。

お気軽にお立ち寄りください。また、視聴アンケートに、みなさんの声をお聞かせください。



### お詫びと訂正

議会広報第149号(前号)で誤りがありました。お詫びして訂正いたします。  
6頁、タイトル上段「住みやすさをめざして」を「住みややすさをめざして」に訂正。

### 質問1

## 災害に強い町づくりを

—町長—

## 耐震化を積極的に推進

北川 久二



**問** 建物の耐震化については、町既存建築物耐震改修促進計画で90%目標であるが、現在の耐震化率は。

**答** 町長 27年度末住宅耐震化率は48.5%である。集落でセミナー等を開催し、耐震診断・耐震改修を実施し、37年度までに耐震化率95%を目指す。

### 質問2

## 災害時のライフラインは

**問** 上水道老朽管更新は、毎年2000メートルだが、ペースアップは。

**答** 町長 水道管の耐用年数は40年で、妥当な計画で行っていく。

### 質問3

## 土砂災害対策は

**答** 町長 県が霜ヶ原・萱原・佐目で実施中。町の急傾斜地崩壊対策事業は、八重練・尼子で完了。

国道306号大君ヶ畑地先



急がれる急傾斜地崩壊対策

### 質問1

## 通学路の安全性は

—地域整備課長—

## 県へ要望する

森 令三



**問** 大滝小学校藤瀬地先歩道で、ガードレールの未設置区間がある。昨年の議会で設置の検討と回答がある。児童の登下校の安全性が確保されていないが、設置は。

### 地域整備課長

**答** 県の歩道整備マニュアルでは「車道と歩道は車道の外側に縁石又は、防護柵で分離する」となっている。

現場のカーブは内側であるが、安全性確保から町の「通学路安全推進会議」を通じ、湖東土木事務所へガードレールの設置を要望する。

### 質問2

## 愛のりたくシー利用困難者への支援を

**問** 愛のりたくシーが始まって6年になるが、利用者数は年々増加している。

利用したくてもできない住民の実情、実態を把握すべきである。利用困難者への対策は。

### 企画課長

**答** 定住自立圏域の1市4町が連携し、地域住民の移動手段の一つとして、決められたルートを経由し、決められた停留所での乗降をお願いしている。可能な限り地域の声を反映したい。



ガードレールのない箇所



# たがいいところ再発見!!

第10回

大君ケ畑  
と大杉

## 大君ケ畑

安藤 信男さん

Q かんこ踊りって。

A 昔、御池岳周辺のほとんどの村で雨乞いをした。雨が降った返礼としての踊りを、かんこ踊りと言います。

大君ケ畑の雨乞いは、明治26年8月29日の宮守の記録に残っています。

Q 近年の活動は。

A 60年近く途絶えていた踊りを、僻地教育の一環で、昭和48年上林よね教諭の呼びかけで、中居三郎さん指導の下、小学生が中心に踊りが復活されました。

11年前までは、毎年8月3日の多賀大社の万灯祭に奉納されていました。が、少子化に伴い、現在途絶えています。



運動会で発表



万灯祭で奉納

伝統継承

## 大杉

北島 圭さん

Q 緑のふるさと協力隊はどんな活動？

A 全国の農山漁村に派遣され、1年間その地域で専門を活かして生活します。私の専門は木造建築の設計で、山村の暮らしを取り入れた家づくりが夢です。大滝山林組合で、間伐など手伝っています。もんぜん亭では、そば打ちも習っています。



もんぜん亭でそば打ち



ヒノキの苗植え

Q 大杉のいいところは。

A 自然に恵まれ、川が身近にあり、夏も涼しいです。

集落で開かれるサロンにも参加して、交流を深めています。自家製の野菜などをいただくこともあり、山里での生活を楽しんでいきます。村のみなさんは協力的で、困りごとなど助け合って生活されています。

議会を傍聴してみませんか？  
9月定例会の  
日程予定

会期	本会議が傍聴できます。
9月6日	6日(火) 9:30~ 議案審議
9月29日 (24日間)	7日(水) 9:30~ 一般質問
	29日(木) 13:30~ 議案審議

日程は変更になる場合があります。  
議会事務局 ☎48-8126  
(有線) 2-2011

たがいいところ再発見!!

原稿募集!!

あなたの住んでおられる地域の自慢をお聞かせください。  
【応募資格】多賀町にお住まいの人  
【応募方法】2000字程度  
【募集期間】平成28年10月7日(金)



飯盛木と青竜山

編集後記

夏本番を迎えました。子どもたちにとって、多賀で過ごす夏休みが思い出深いものになってほしいものです。山や川など自然が身近にあり、素朴な疑問を自由研究などに活かしてほしいです。

多賀はいいところ、と言えるためにも、どの世代のニーズも満たし、誰もが活躍できるまちへの再生が求められます。この広報誌が、みなさんの疑問を解消し、交流の場となるよう努めます。

川岸 真喜記

発行 / 多賀町議会  
編集 / 議会広報常任委員会

〒522-0341 滋賀県犬上郡多賀町大字多賀324  
☎0749(48)8126 FAX0749(48)8131  
有線 2-2011

ホームページ http://www.town.taga.lg.jp/  
E-mail gikai@town.taga.lg.jp